

がんの分子イメージング 正誤表

以下の通り訂正してお詫び申し上げます。

【p.48 可視化ターゲット, 可視化実績のあるがん, p.50 左段 5, 22 行目, p.51 左段下から 1, 2 行目, 右段 5 行目, p.52 左段 13, 23 行目, 右段 4, 17, 28 行目, p.54 左段下から 3, 12 行目】

(誤) $\alpha v \beta 3$ → (正) $\alpha v \beta_3$

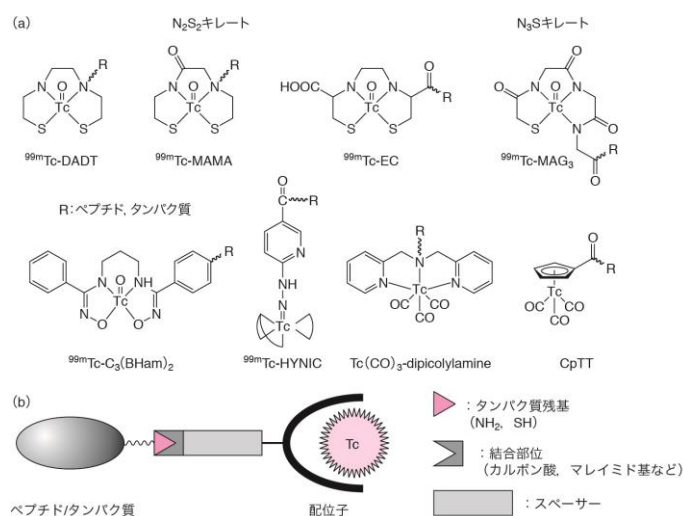
【p.49 右段 2 行目】

(誤) 前者 → (正) 後者

【p.49 右段 10 行目】

(誤) タンパク質 → (正) タンパク質のアミノ酸残基 (リジン ϵ アミノ基やシステインのチオール基)

【p.49 図 7.1】 正しくは下図。



【p.50 右段 16 行目】

(誤) diethylenetriaminepenta acetic → (正) diethylenetriaminepentaacetic

【p.50 右段 23 行目】

(誤) 臨床で → (正) 臨床使用で

【p.50 図 7.2 キャプション】 正しくは以下。

合成ソマトスタチン誘導体 ¹¹¹In-DTPA-octreotide (上) と ^{99m}Tc-depreotide (下) の構造

【p.51 左段 2 行目】

(誤) 排泄経路が胆汁排泄であるため → (正) 脂溶性の高い ^{99m}Tc-PnAO 錯体の導入により胆汁排泄を受けたため

【p.53 左段下から 10 行目】

(誤) 異なる. → (正) 異なり,

【p.53 右段 22 行目】

「これまでの研究から」を削除

【p.53 右段下から 2 行目】

(誤) 生成して → (正) 生成する

【p.54 図 7.5】

左上 (誤) 1 価化合物 → (正) 1 価配位子

右上 (誤) 2 価化合物 → (正) 2 価 ^{99m}Tc 標識プローブ

左下 (誤) 2 価化合物 → (正) 2 価配位子

右下 (誤) 2 価化合物 → (正) 2 価 ^{99m}Tc 標識プローブ

【同図キャプション】 正しくは以下。

図 7.5 2 分子の標的分子認識素子を有する (2 価) ^{99m}Tc 標識プローブ

上: 1 価配位子 (D-Pen) を用いた 2 価 ^{99m}Tc 標識プローブの作製, 下: 従来の方法による 2 価配位子 (TMEC) から 2 価 ^{99m}Tc 標識プローブの作製.

【p.54 図 7.6 キャプション】

(誤) 投与後 1 時間後 → (正) 投与 1 時間後